

2012年度 ポケゼミ 「海産無脊椎動物－分類群と形の多様性」

1. 実習日程・内容

9月26日（水）～9月30日（日）

門や綱といった高次分類群レベルの多様性が、陸上のそれに比べはるかに高い「海産無脊椎動物」を対象として、和歌山県白浜町にある瀬戸臨海実験所を根城としながら、様々な方法での採集及び観察を試み、その分類群と形の多様性を確認する。

2. 実習場所

京都大学フィールド科学教育研究センター 瀬戸臨海実験所

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町459番地（明光バス「臨海」バス停下車すぐ）

Tel. 0739-42-3515（08:30-17:15） Fax 0739-42-4518

E-mail: miyazaki.katsumi.7e@kyoto-u.ac.jp（宮崎）

最寄鉄道駅：JR紀勢本線（きのくに線）白浜駅

*JR白浜駅からは、直接「臨海」を経由するバスに乗って、あるいは「白浜バスセンター」まで行き、そこで臨海方面行きバスに乗り換えて「臨海」で下車する。なお、バスセンターから実験所までは徒歩で約20分。
バス会社＝明光バス：<http://www.meikobus.jp/>

3. 入所手続

- ・開始日（9/26）の16時30分までに実験所に到着すること。

（参考：新大阪発くろしお13号：新大阪13:00→天王寺13:17→白浜15:17。白浜駅15:40発の臨海経由の町内循環線バスで「臨海」まで約20分。京都を朝早く出れば、全て鈍行で来ることも可能だが、和歌山より先は接続が悪いので、よく時間を調べておくこと。大阪駅前11:50→なんばOCAT12:10→白浜バスセンター15:20の高速バス（明光バス・西日本JRバス：要予約）もあるが、まれに渋滞で大きく遅れる場合がある。）

- ・やむを得ず遅れる場合、あるいは欠席する場合は、必ず連絡すること。

（実験所事務室：0739-42-3515(-17:15); 宮崎携帯：090-9627-7449/umigumo@ezweb.ne.jp）

- ・到着したら事務室（水族館の入口横）で来所確認を行い、指示に従うこと。
- ・同日の16時30分より、実験所の実習室でオリエンテーションを始める。

4. 持参用具

- ・文房具（筆記用具）、採集のための衣服・履物・帽子（海水に濡れてもよいもの、滑りにくいもの。長靴は実験所にあるが、濡れてもいい運動靴があればその方がよい）、雨具（軽くて簡便なもの）、日用品・着替えなど（洗濯機はある）。デジカメ（必要なら）。また実習室では、持参したパソコンを無線LANでネットに繋げることが可能（MIAKO ネット方式。学生アカウントが必要）。

5. 経費

- ・現地までの交通費のほか、滞在費（シーツ洗濯代、雑費）と食費（弁当もしくは外食）が7,450円（予定）かかる。

6. その他、注意事項

- ・実習の行き帰りの際は、交通事故等に十分気を付けること。
- ・滞在中の具体的な注意事項は、実習1日目のオリエンテーションで説明する。

実習日程

9 / 26 (水)

午後4時30分：研究棟実習室にてオリエンテーション
所内見学・買い出し

9 / 27 (木)

午前：磯採集＝実験所周辺の番所崎（干潮10:01）
午後：採集物整理・同定作業
夜：走査電顕試料作成

9 / 28 (金)

午前：水族館見学・走査電顕試料作成続き・海岸の砂等の採取（干潮10:40）
午後：サンプル洗い出し・試料抽出・同定作業・走査電顕試料作成続き（午後1時30分より1時間ほど、奈良北高校の研修の講義で不在にします）
夜：同定作業続き・走査電顕観察

9 / 29 (土)

午前：同定課題・走査電顕観察
午後：同定課題
夜：反省会

9 / 30 (日)

午前：10時までに宿泊棟の掃除・片付け・退室
レポート完成・提出
随時解散

※朝は、原則午前9時から開始。午後及び夜の部は、進み具合によって適宜開始時間を決定する。

※天候や海況により、内容の変更や入れ替えがあり得る。

※宿泊は実験所宿泊棟を利用する。今回の実習は、他大学の実習とは重ならないが、外来研究者の利用と重なる事が予想される。こういった研究者との交流は大いに図ってほしいが、研究の邪魔にならないように気をつけること。

※朝食はパン・サラダ・牛乳、昼食は弁当、夕食は近くのレストラン「珊瑚礁」で、全て事前に発注する予定。宿泊棟では、夜食を作る位の簡単な調理は可能。